

不燃ごみ (もえないごみ)

出せるもの

主な品目

ガラス製品



● 鏡

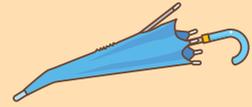


● 電球

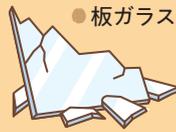


● ガラスコップ

金属製品

● かさ
(布は取り外して「可燃ごみ」に出してください)● 使い捨てライター
(ガスは抜いてください)

● 化粧びん
(飲料用のびん類とは成分が異なりますので、「資源ごみ」には出さないでください)



● 板ガラス



● 食用油のびん

アルミホイル製品

※アルミ缶を除く

● アルミホイル



● アルミカップ



陶磁器類



● 茶碗・湯呑み



● 植木鉢



● はさみ



● 鍋

● 鍋焼きうどんなどのカップ



● 皿

出し方のルールとマナー

以下の点に注意してください。

必ず
**不燃物用指定袋で
出してください!**



不燃物用指定袋に入らない場合は**粗大ごみ**として出してください。

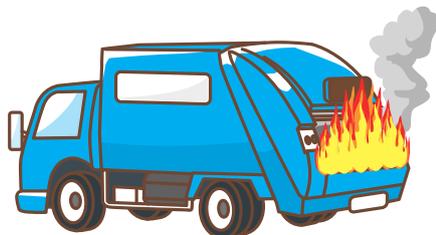
- アルミ缶やスチール缶は「資源ごみ」として出してください。
- 割れたガラス、針、刃物など危険なものは、紙に包んで出してください。
- 木、紙、布、プラスチックの部分はできるだけ「資源ごみ」または「可燃ごみ」へ出してください。



蛍光管は「有害ごみ」として出してください。

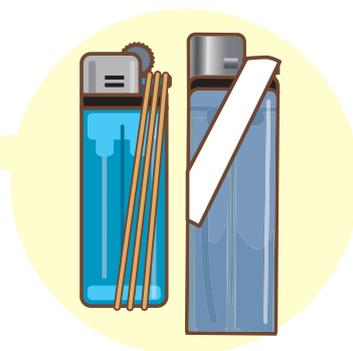
使い捨てライターの処分について

ご家庭で不要になったライターも燃料が残っていると発火の危険性がありますので、処分する際は必ず中身を使い切ってから出してください。



使い捨てライターのガスの抜き方

- ①周囲に火の気のないことを確認する。
- ②操作レバーを押し下げる。(着火した場合はすぐに吹き消す)
- ③輪ゴムや粘着力の強いテープで、押し下げたままのレバーを固定する。
- ④「シュー」という音が聞こえればガスが噴出しているなので、この状態のまま付近に火の気のない、風通しのよい屋外に半日から1日放置する。
(聞こえない場合は、炎調整レバーをプラス方向に限界まで動かす)
- ⑤念のため着火操作をして、火が着かなければガス抜き完了です。
(不燃ごみとして捨ててください)



ごみは、ルールを守って
正しく出しましょう。